東葉高速自立支援委員会の開催結果について

令和８年１１月１８日
東葉高速自立支援委員会

事務局：千葉県総合企画部交通計画課
０４３－２２３―２０６２

東葉高速自立支援委員会では、関係者が一体となって会社の自立を目指し、今後の支援のあり方について協議することとしております。

このたび、１１月１８日に開催した東葉高速自立支援委員会において、直近の社会経済情勢等を踏まえて、長期収支推計のローリング結果を検証したところ、将来、資金ショートに陥る可能性があることを改めて確認しました。

会社では、多額の有利子負債を抱える中、近年、金利が上昇傾向にあるなど、厳しい経営状況が続くことが見込まれることから、経営安定化に向けた取組や支援のあり方について、関係者間で早期に協議を進めてまいります。

１　長期収支推計の見直し（ローリング）について

昨年度と同様に、金利動向によるケースに分けて、以下の条件でローリングを実施しました。

【ローリングの前提条件】

○　推計期間：令和８年度～令和２７年度（２０年間）

区　　分	高金利ケース	基本ケース	低金利ケース
想定利率（借換金利）※R8:2.8%	毎年0.3%上昇	毎年0.2%上昇	毎年0.1%上昇
令和17年度以降の借換金利（一定）	5.5%	4.6%	3.7%
物価上昇率	毎年2.0%上昇	毎年1.0%上昇	毎年0.5%上昇
賃金上昇率	毎年1.4%上昇	毎年0.7%上昇	毎年0.3%上昇
海老川上流地区新駅	令和10年度末開業を見込む		
運賃改定	見込まず		
自治体の出資等支援	見込まず　※利子補給はR19年度まで見込む		
繰上償還	見込まず		

※長期収支推計は、二次支援策として実施している利子補給以外は、今後、関係者からの支援がないものとして推計しています。

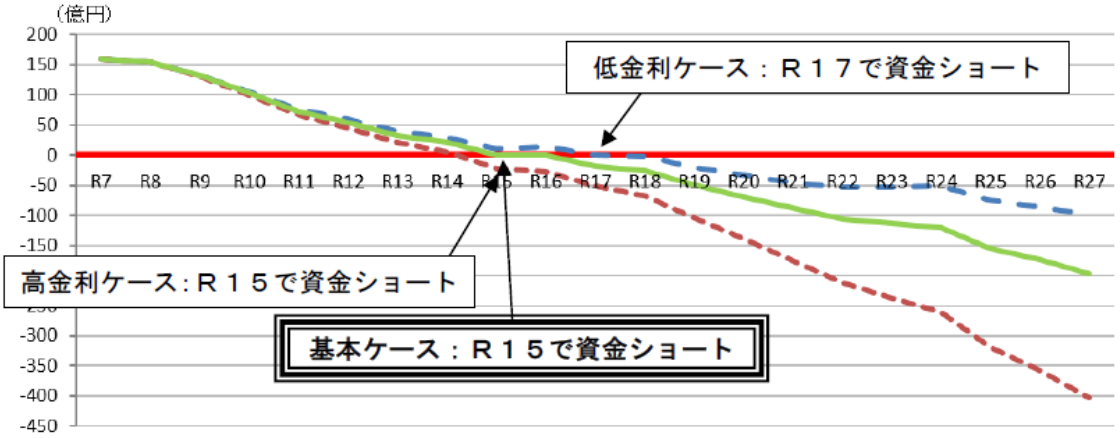
２　長期収支推計のローリング結果について

（１）ローリングの結果

＜金利ケース別の資金残高＞

金利ケース	資金ショート時期	資金ショート時の資金残高	（参考）令和２７年度末資金残高
基本ケース	令和１５年度	▲０．７億円	▲１９６億円
高金利ケース	令和１５年度	▲２２億円	▲４０３億円
低金利ケース	令和１７年度	▲０．７億円	▲９９億円

＜資金残高の推移＞



【参考】令和７年１１月推計（令和２６年度末の資金残高）

金利ケース	資金ショート時期	令和２６年度末資金残高
基本ケース	令和１７年度	▲１３６億円
高金利ケース	令和１５年度	▲３１６億円
低金利ケース	令和１９年度	▲５２億円

（２）主な項目　※増減額は基本ケースで推計した場合における令和８～２６年度の累計額を記載

・　収入面では、運輸収入について、直近の利用実績を踏まえた最新の需要予測により推計した結果、１３２億円の増額となりました。

・　支出面では、運行の安全性の前提となる設備投資や修繕について、物価高騰の影響などにより、８１億円の増額となりました。また、元利償還金については、金利が上昇傾向にあることから、１０５億円の増額となりました。

３　自立支援委員会での確認事項

長期収支推計のローリング結果を検証したところ、将来、資金ショートに陥る可能性があることを改めて確認しました。

会社では、いまだ２，０００億円超の有利子負債を抱える中、近年、金利が上昇傾向にあり、元利償還金の負担の増加が見込まれることなどから、厳しい経営状況が続く見込みです。

このため、経営安定化に向けた会社の取組や関係者による支援のあり方について、これまでの手法にとらわれず、あらゆる選択肢を視野に入れて、関係者間で早期に協議を進めていくこととしました。

参　考

東葉高速鉄道について

１　会社概要

所在地：八千代市緑が丘１丁目１１２０番地３
代表者：代表取締役社長　石井　慶範
資本金：６２６億円
株　主：千葉県（34.2%）、船橋市（24.9%）、八千代市（21.9%）、
　　東京地下鉄（12.5%）等
設　立：昭和５６年９月１日
開　業：平成８年４月２７日
運行区間：西船橋～東葉勝田台（９駅・16.2㎞）
　　※西船橋を経由し東京メトロ東西線（中野・三鷹行き）と直通運転

２　東葉高速自立支援委員会について

設　立：平成１９年７月１８日
目　的：関係者が一体となって取り組み、東葉高速鉄道の自立を図る。
構成員：国土交通省、千葉県、船橋市、八千代市、鉄道・運輸機構、東京地下鉄、
　　東葉高速鉄道
協議事項：
・会社の経営改善計画、長期経営計画に係る検証及びローリング
・需要拡大に向けた方策
・今後の支援のあり方について　等

（参考）自立支援委員会 構成員

団　体　名	役　　職	氏　　名	備考
国土交通省	鉄道局　鉄道事業課長	高　橋　泰　史	
千葉県	総合企画部 国際・交通担当部長	田　中　泰　史	座長
船橋市	副市長	林　　康　夫	
八千代市	副市長	深　井　良　司	
鉄道建設・運輸施設整備支援機構	審査部長	奥　山　聡　史	
東京地下鉄株式会社	執行役員	清　水　　忠	
東葉高速鉄道株式会社	代表取締役社長	石　井　慶　範	